



平成 23 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 東京テアトル株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 晴彦
(コード番号 9633 東証第 1 部)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 三村 博一
(TEL. 03- 3561 - 8321)

特別損失の計上、通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 2 月 8 日に開示した平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想および配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）（単位：百万円、%）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	20,300	550	180	160	2.03
今回修正予想（B）	19,163	360	45	202	2.56
増減額（B－A）	△1,137	△190	△135	42	—
増減率（%）	△5.6	△34.5	△75.0	26.3	—
（参考）前期連結実績 （平成 22 年 3 月期）	24,228	△74	166	△1,513	△19.17

(2) 修正の理由

第 4 四半期連結会計期間以降、映像関連事業の映画興行事業やホテル飲食関連事業のスマールラグジュアリーホテルが低調に推移したことに加え、東日本大震災の影響により、映画興行事業において臨時休業や営業時間短縮が発生したことやスマールラグジュアリーホテルにおいて外国人宿泊客が大幅に減少したこと等により、連結営業利益、連結経常利益が予想数値を下回る見込みであることから修正を行うものであります。なお、税効果の影響等により連結当期純利益は予想数値を上回る見込みであります。

また、第 4 四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社である株式会社サーヴィンスカヤ西洋の株式売却により関連会社株式売却損として 202 百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成23年2月8日)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 2.00	円 銭 2.00
今回修正予想	—	—	—	1.00	1.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成22年3月期)	—	0.00	—	2.00	2.00

(2) 修正の理由

当社は、連結純利益を拡大し、1株当たりの配当額を高め、株主の皆様への安定的な利益還元を図りつつ、財務体質の強化および今後の事業展開を勘案した上で、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。このような方針の下、平成23年3月期期末配当金につきましては、東日本大震災の影響により経営環境の先行きが不透明であることから、財務体質の強化ならびに事業展開への備えを考慮し、1円減配し1株当たり1円に修正いたしたいと存じます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上